

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Graefe's Arch Clin Exp Ophthalmol, 245(5) : 705-14, 2007	Roles of CD4+CD25+ T cells in the development of experimental murine allergic conjunctivitis.	Fukushima A. (福島敦樹)	眼科
Int Arch Allergy Immunol, 144(1) : 79-84, 2007	Endogenous IL-10 produced by Ag-irrelevant cells promotes the development of experimental murine allergic conjunctivitis.	Fukushima A. (福島敦樹)	眼科
Immunol Letters, 110(2) : 133-138, 2007	T-cell Ig and mucin domain-containing protein (Tim)-2 regulates murine allergic conjunctivitis during the effector phase.	Fukushima A. (福島敦樹)	眼科
Biol Pharm Bull, 30(9) : 1745-1747, 2007	Cryptomeria japonica-induced allergic conjunctivitis in mice.	Fukushima A. (福島敦樹)	眼科
Immunol Letters, 113(1) : 52-57, 2007	B7-H3 regulates the development of experimental allergic conjunctivitis in mice.	Fukushima A. (福島敦樹)	眼科
Cornea, 26(9 Suppl 1) : S36-40, 2007	Roles of T-cells in the development of allergic conjunctival diseases.	Fukushima A. (福島敦樹)	眼科
Immunol Letters, 108(1) : 62-67, 2007	Differential contributions of B7-1 and B7-2 to the development of murine experimental allergic conjunctivitis.	Sumi T. (角環)	眼科
Int Arch Allergy Immunol, 143(4) : 276-281, 2007	Thymus-derived CD4+ CD25+ T cells suppress the development of murine allergic conjunctivitis.	Sumi T. (角環)	眼科
Jpn J Ophthalmol, 51(1) : 60-63, 2007	Vogt-Koyanagi-Harada disease with onsets in elderly people aged 68 to 89 years old.	Yamamoto Y. (山本由美子)	眼科
Can J Ophthalmol, 43(1) : 42-47, 2007	Intraocular pressure elevation after intravitreal or posterior sub-Tenon triamcinolone acetate injection.	Yamamoto Y. (山本由美子)	眼科
Nov 6. [Epub ahead of print]	Protective effects of edaravone against ischemia-induced facial palsy.	Takeda T	耳鼻咽喉科
Acta Otolaryngol. 2008 Mar;128(3):233-8.	Presence and regulation of epithelial sodium channels in the marginal cells of stria vascularis.	Kakigi A	耳鼻咽喉科
Nov 6. [Epub ahead of print]	Plasma antidiuretic hormone in cases with the early onset of profound unilateral deafness.	Takeda T	耳鼻咽喉科
Cancer Letters 246:182-189, 2007	Clinico-pathological significance of RCAS1 expression in gliomas: A potential mechanism of tumor immune escape.	Nakabayashi H	脳神経外科
日本泌尿器科学会雑誌 98:808-818, 2007	低侵襲治療におけるマイクロ波凝固療法, ラジオ波焼灼療法,	井上啓史	泌尿器科
CARDIOLOGY	Asymptomatic Pericardial Effusion in Patients with Rheumatoid Arthritis	Sugiura T	検査部
日本ヘリコバクター学会誌 vol.No.2 50-55 2008	ヘリコバクターピロリ関連ITP発症機序とその関連蛋白	竹内啓晃	検査部
Biosystems	Comparison of codon usage and tRNAs in mitochondrial genomes of Candida species.	Kamatani T	歯科口腔外科
日本口腔外科学会雑誌	舌背部に発生した骨性分離腫の1例	日比弓紀子	歯科口腔外科
日本口腔外科学会雑誌	重層扁平上皮を伴いリング状を呈した上顎洞内骨腫の1例	植田栄作	歯科口腔外科
口腔組織培養学会誌	口腔扁平上皮癌細胞におけるEph/Ephrinの発現とその意義	笹部衣里	歯科口腔外科
日本口腔外科学会雑誌	ビスフォスフォネート製剤によると考えられた上顎骨壊死の1例	立石善久	歯科口腔外科

小計 22

合計 117

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	病院長 倉本 秋		
管理担当者氏名	総務管理課長 医療サービス課長 薬剤部長 放射線部長	林 勝幸 高橋 貞夫 西岡 豊 小川 恭弘	医療安全管理部長 谷 俊一

		保管場所	分類方法
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約及び入院診療計画書		医療サービス課(病歴室)及び薬剤部並びに放射線部	カルテ等病歴資料は、外来・入院別に一患者一ファイル方式とし、エックス線写真は一患者一ファイル方式で共にコンピュータによる集中管理を行っている。
病院の管理及び運営に関する諸記録	従業者数を明らかにする帳簿	総務管理課	
	高度の医療の提供の実績	医療サービス課	
	高度の医療技術の開発及び評価の実績	学生・研究支援課	
	高度の医療の研修の実績	総務管理課	
	閲覧実績	総務管理課	
	紹介患者に対する医療提供の実績	医療サービス課	
入院患者数、外来患者及び調剤の数を明らかにする帳簿	経営企画課及び薬剤部		
確規保則の第9条の2及び第1条の11各号に掲げる体制	専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	医療安全管理部	
	専任の院内感染対策を行う者の配置状況	感染対策チーム	
	医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	医療安全管理部	
	当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	医療サービス課	
	医療に係る安全管理のための指針の整備状況	医療安全管理部	
	医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	医療安全管理部	
	医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	医療安全管理部	
医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	医療安全管理部		

		保管場所	分類方法
病院の管理及び運営に関する諸記録	規則第1条の11各号に掲げる体制確保の状況	院内感染のための指針の策定状況	感染対策チーム
		院内感染対策のための委員会の開催状況	感染対策チーム
		従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	感染対策チーム
		感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の実施状況	感染対策チーム
		医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	薬剤部
		従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	薬剤部
		医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	薬剤部
		医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	薬剤部
		医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	ME 機器管理室
		従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	ME 機器管理室
医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	ME 機器管理室		
医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	ME 機器管理室		

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式第 13)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び紹介患者に対する医療提供の実績

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

閲覧責任者氏名	医学部・病院事務部長 溝口 陸奥夫
閲覧担当者氏名	総務管理課長 林 勝幸
閲覧の求めに応じる場所	医療サービス課 医事相談室

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

前年度の総閲覧件数		延	0 件
閲覧者別	医 師	延	0 件
	歯 科 医 師	延	0 件
	国	延	0 件
	地方公共団体	延	0 件

○紹介患者に対する医療提供の実績

紹介率	60.8%	算定期間	平成19年4月1日～平成20年3月31日
算出根拠	A:紹介患者の数		8,207人
	B:他の病院又は診療所に紹介した患者の数		5,436人
	C:救急用自動車によって搬入された患者の数		457人
	D:初診の患者の数		17,765人

- (注) 1 「紹介率」欄は、A、B、Cの和をBとDの和で除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。
2 A、B、C、Dは、それぞれの延数を記入すること。

規則第 9 条の 2 3 及び第 1 条の 1 1 各号に掲げる体制の確保状況

① 専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	有 (1 名) ・ 無
② 専任の院内感染対策を行う者の設置状況	有 (1 名) ・ 無
③ 医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	有 ・ 無
所属職員： 専任 (2) 名 兼任 (1 0) 名 活動の主な内容 (医療安全管理部規則) (1) 安全管理のための指針の整備及び情報収集に関すること。 (2) 重要な検討内容について、患者への対応状況を含め病院長へ報告すること。 (3) 重大な問題が発生した場合は、速やかに発生の原因を分析し、改善策の立案及び実施並びに職員への周知を図ること。 (4) 医療事故の防止及び対策に係る調査・分析に関すること。 (5) 改善策を立案すること。 (6) 改善策の実施状況を必要に応じて調査し、見直しを行うこと。 (7) 安全管理に関する教育・研修に関すること。 (8) 安全管理に関する連絡調整に関すること。 (9) その他安全管理に関すること。	
④ 当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	有 ・ 無
⑤ 医療に係る安全管理のための指針の整備状況	有 ・ 無
指針の主な内容 (本院の安全管理のための指針) ・ 安全管理に関する基本的考え方 (安全管理の体制確保という総合的観点から) ・ 医療に係る安全管理のための委員会その他組織に関する基本事項 ・ 医療に係る安全管理のための職員研修に関する基本方針 ・ 医療に係る安全の確保を目的とした、事故報告等の改善のための方策に関する基本方針 ・ 医療事故等発生時の対応に関する基本方針 ・ 患者さんからの相談への対応に関する基本方針 ・ 患者さんや第三者などに対する当該指針の閲覧に関する基本方針 ・ その他医療安全の推進のために必要な基本方針	
⑥ 医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	年 1 2 回
活動の主な内容 (リスクマネジメント代表者会議内規) (1) 高知大学医学部附属病院医療安全管理部規則 (平成 16 年 5 月 26 日施行) 第 3 条に定める事項。 (2) 報告のあったインシデントの分析及び影響度レベルの判定に関すること。 (3) 判定した影響度レベルが 3 b 以上のものについて、医療問題調査委員会への報告に関すること。 (4) インシデントごとの解決策及び再発防止策等の企画・立案に関すること。 (5) 医療安全管理体制システム及びマニュアルの見直しに関すること。 (6) 研修会等の企画・立案に関すること。 (7) 協議事項の結果をリスクマネジメント担当者に周知徹底すること。 (8) その他安全管理に関すること。	
⑦ 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年 1 3 回
研修の主な内容：安全管理のための基本的考え方及び具体的方策について実施 医療事故防止の基本的な考え方、本院の安全管理体制、インシデント報告システム、本学医学部および附属病院における百日咳集団発生事例報告、ある大学附属病院における HIV 診療、放射線部での CT・MRI を中心とした事故防止、インフォームド・コンセント 等	
⑧ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	
医療機関内における事故報告等の整備 (有 ・ 無) その他改善のための方策の主な内容 ・ 報告事例の分析を行い、事例に対応する事故防止のための研修会の開催、マニュアルの追加 ・ 医療機器の不具合情報を厚生労働省に報告するとともに院内にもリスクマネジメントニュースとして周知 ・ 報道された医療事故等の要約を全部署に配布し、事故防止について注意喚起している。 ・ 病棟巡視を行い、その結果を病棟に示し注意・改善を喚起している。	